

付 録

伊丹市家庭ごみステーションカラス等対策研究会名簿

カラス等対策に係る取り組み経過

意見交換・学習会の概要

対策モデル事業の概要

伊丹市家庭ごみステーションカラス等対策研究会名簿

【市民代表】

会 長	伊丹市自治会連合会 環境委員会委員長	長 澤 孝
副会長	伊丹市保健衛生推進連合会 会長	宮 脇 かをる
	伊丹市自治会連合会 環境委員会副委員長	矢 野 天 正
	伊丹市保健衛生推進連合会 副会長	坂 田 勝 美

【行政代表】

伊丹市市民自治部 まちづくり室長
伊丹市市民自治部 環境政策室長兼生活環境課長
伊丹市市民自治部 環境政策室みどり公園課長
伊丹市都市活力部 産業振興室長兼農業政策課長
伊丹市市民自治部 環境クリーンセンター所長

【アドバイザー】

兵庫県立人と自然の博物館 研究員 布 野 隆 之

【事務局】

NPO法人 豊中・伊丹環境政策フォーラム 事務局長 小 篠 和 之
伊丹市市民自治部 環境クリーンセンター

カラス等対策に係る取り組み経過

◇ごみステーションカラス対策に係る内部検討会

	日 程	内 容
第1回	平成24年5月28日	ごみステーションカラス対策に係る問題点について
第2回	平成24年6月22日	今後のカラスの対策について

内部検討会メンバー

市民自治部 まちづくり推進課・生活環境課・みどり公園課・環境クリーンセンター
 都市活力部 農業政策課
 都市基盤部 下水道課・道路保全課・安全対策課

◇伊丹市家庭ごみステーションカラス等対策研究会及び意見交換・学習会

	日 程	内 容	
第1回	平成24年 7月18日	1. 会員紹介	
		2. 会長・副会長の選出	
		3. 設置要綱に基づく研究事項の確認及び今後の進め方について	
第2回	平成24年 8月3日	1. カラスの生態等について 兵庫県立人と自然の博物館 研究員 布野 隆之 先生	
		2. カラス対策意見交換・学習会について	
		3. カラス対策グッズについて	
意見交換	平成24年 8月19日	14:00～	ラストホール
		18:30～	スワンホール
	平成24年 8月30日	14:00～	きららホール
		18:30～	いたみホール
※講演「カラスの被害を解決する」 ※カラス対策意見交換 ※カラス対策モデル事業について			
第3回	平成24年 9月13日	1. 意見交換・学習会の総評について ①参加人数等、総合評価 ②参加者からの意見・質問事項 ③参加者アンケートについて	
		2. カラス等対策に係るモデル事業について ①実施時期及び期間について ②実施地区及びステーション数について ③モデル事業における具体的なカラス対策について	
第4回	平成24年 11月8日	1. カラス等対策に係るモデル事業の経過について	
		2. 来年度予算について	
		3. 今後の方向性について	
第5回	平成25年 1月24日	1. カラス等対策モデル事業アンケート結果について	
		2. カラス対策ガイドブックの構成について	
		3. 今後の取り組みについて	
第6回	平成25年 3月21日	1. カラス対策ガイドブックの調整について	
		2. 来年度以降の取り組みについて	

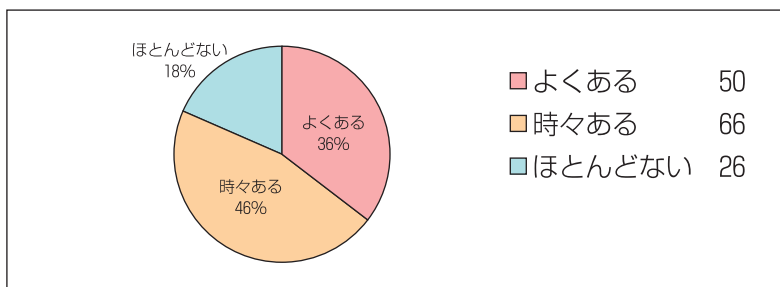
8月19日(日)14:00	8月19日(日)18:30	8月30日(木)14:00	8月30日(木)18:30	合 計
ラスタホール	スワンホール	きららホール	いたみホール	
参加者 47人	26人	56人	60人	189人
アンケート 37人	25人	36人	53人	151人
				

会場で交わされた質問・意見や提案など

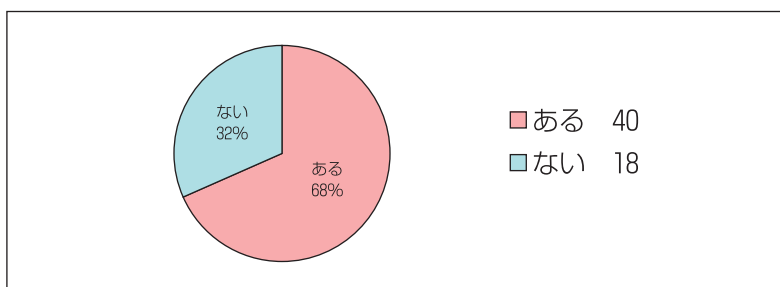
- ◇カラスは黄色が見えないわけではない。カラスは紫外線が見えるので、紫外線カットの特殊な顔料が入った黄色のごみ袋を東京都で試行したところ効果があったので、黄色に効果があると誤解された。ネットの色に関係なく、いかにごみを囲うかが大事である。
- ◇カラスの嫌いな音や臭いの忌避剤もあるが、人間と同じで空腹であれば関係がない。
- ◇週2回の燃やすごみの日を週1回にしてはどうか。
- ◇ネットのまわりにおもりをつければよい。
- ◇三方がブロック塀のステーションではネットにポールをつけたりペットボトルをおいて、上下から被害が出ないようにすればよい。
- ◇黄色のネットは1,500円かかるので自治会には言いにくく、つぎはぎをして使用している。
- ◇自治会で、25のうち20箇所のカラス避けステーションを2種類設置した。被害は出なくなった。

アンケート結果

◇お住まいの地域のごみステーションで、カラスの被害は。








◇カラス対策モデル事業に興味がありますか。



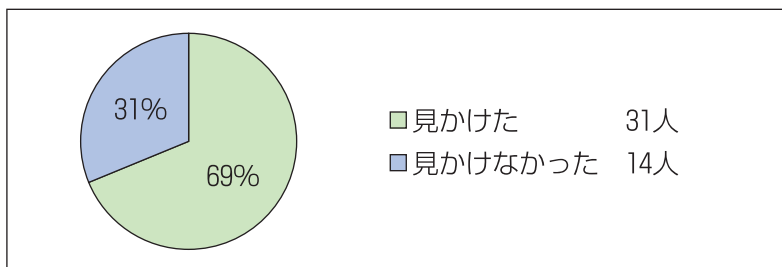
被害があると答えた方の主な意見

- ◆ネットをしていてもズラして生ごみを食べたり、ナイロンのごみ袋を引っ張り出し他の場所で食べている。食い散らかして掃除が大変。特に風の強いときなど近隣の方にも迷惑をかけている。
- ◆マンションだが、生ごみ出しの月・木が大変。繁殖期（今春～6月）何十羽というカラスを見て、恐怖を覚えた。
- ◆指定日以外に出されていたり、生ごみの日に、ネットの出る前にごみが出されることがある。
- ◆猫に餌を与える人がいて、まいた餌にカラスが集まっている。

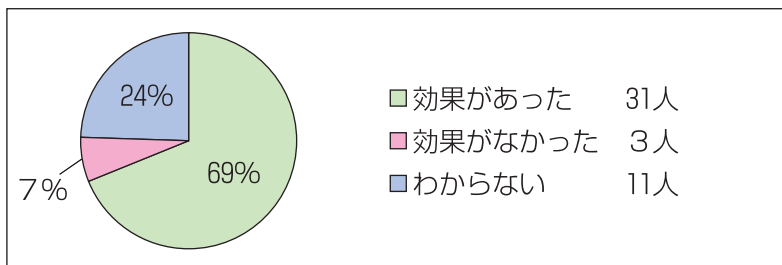
モデル事業のメニュー（17小学校区 22自治会 52ステーション）

①折りたたみ式 持ち運び収納枠	②畦板枠とネット のあわせ技	③チェーンおもり 付ネット	④からし成分付 ごみ袋	⑤吊り下げ式 マチ付ネット
7ステーション	7ステーション	36ステーション	1ステーション	1ステーション
				

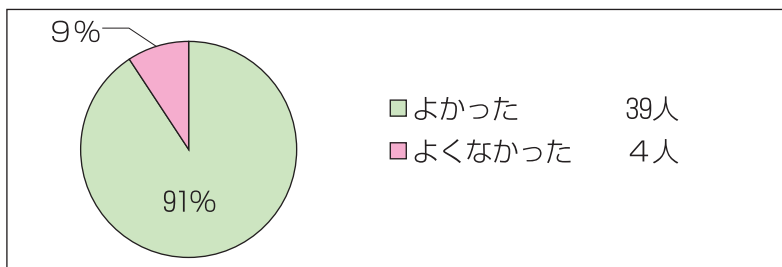
(1) モデル事業の実施期間中、ステーション付近でカラスを見かけましたか。



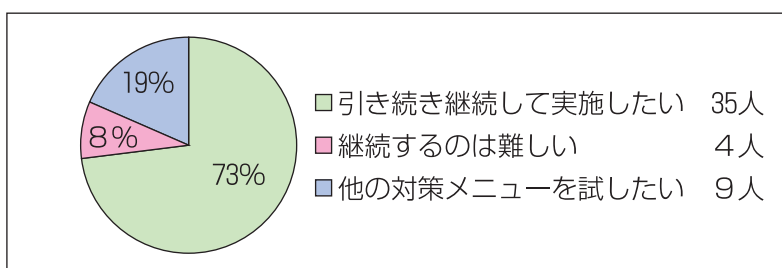
(2) 実施いただいた対策メニューはカラス等に対して効果がありましたか。



(3) 今回の対策メニューのステーション利用者の評判は。



(4) 今回の対策メニューを継続して実施したいですか。



(1) モデル事業期間中、ステーション付近では7割の方がカラスを見かけていた。

(2) モデル事業の効果は約7割の方が効果があったと回答されたが、もっとも高かったのが①の折りたたみ式収納枠(83.3%)で、③のチェーンおもり付ネットでは65.6%だった。

◇効果がなかった、わからないと答えられた理由の主なものは、

- カラスを最近見かけないため。
- ネットをしてもきちんとごみを入れてなかったり、生ごみも袋の口をきちんと縛っていない人がいたため。
- チェーン付ネットに穴が開いたり、ごみを覆いきれなかった。などである。

(3) ステーション利用者の評判は概ねよかった(91%)が、①では開閉時に指詰めしそうになった。②はもう少し軽い方がよい。③ではごみが覆いきれない。腰をかがめてネットを持ち上げるのが不便などの声があった。

(4) 73%の人が今の対策メニューを引き続き実施を希望。他のメニューでは①と③に5人ずつ希望があった。

編集・発行

伊丹市家庭ごみステーションカラス等対策研究会

事務局 伊丹市環境クリーンセンター

〒664-0843 伊丹市岩屋2-2-8

TEL 072-782-0968

24市 500100-1-060 A4

この印刷物は12,000部作成し、
印刷経費は1部あたり34.5円です。